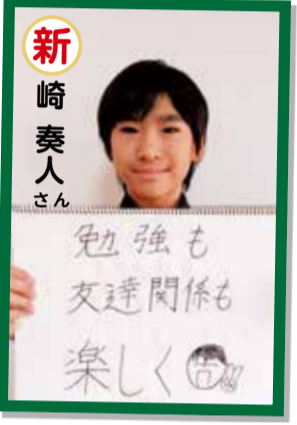




もっと良い1年になりますように!

2021年明けましておめでとうございます。
丑年の年男・年女みなさんに
2021年の抱負やチャレンジしたいことを聞きました。

2009年
(平成21年)
生まれ



老舗のチカラ たっぷりタカラ Vol.1

いよいよ那覇市制100周年の年がスタート! 市制施行100周年のキーワード「つながる」をテーマに、市内で活躍する老舗と市長の対談をシリーズで掲載します。1回目の対談相手は、錦屋旗店(株)の当真社長です。

城間市長 那覇市は今年の5月20日に市制100周年を迎えます。錦屋旗店さんは110周年と伺いました。110年にはどのような歴史がありましたか。

当真社長 1911年(明治44年)に上之蔵に創業して私が三代目になります。創業時は、今の業態ではなく、着物の縫製をほどいて直すことをメインにしていたと聞いています。10・10空襲では工場が焼けてなくなり、大分県に12年間、疎開していましたが、その後泊に戻り今日に至ります。

城間市長 明治から令和までの時代を3代でつないで、110周年を迎えるには様々な企業努力もあったと思います。

当真社長 この世界に入っていることは、旗というものは時代の出来事に何かしら象徴する形で存在し続けているということ。古くは琉球王朝時代から太平洋戦争、祖国復帰、海邦国体、サミットなど時代の節目に旗を作らせてもらいました。そのことに喜びと誇りを持っています。

城間市長 伝統的な手染めから時代にあったデジタル技術の導入などもあると思います。市役所も変革が求められています。伝統を守りつつ発展させるための今後の抱負をお聞かせください。

当真社長 先代から受け継いだ伝統を守りながら、新しい技術がでたらそれを取り入れ、時代の変化を恐れず、お客様のニーズに合った商品を作っていけたらと思っています。

城間市長 那覇市では総合計画の中で「様々な産業が集い、育ち・ひろがるまちづくり」の実現を目指しています。錦屋旗店に続く100年企業が増えるように中小企業支援を展開していきます。これからも力をお貸しください。ありがとうございます。

いつの時代にも旗がある

錦屋旗店(那覇市泊) 旗やのぼりの制作を手掛けてきた3代続老舗。「満足」「感動」を共有しますをスローガンに今年創業110年1911年(明治44年) 錦屋旗店創業 創業者 当真 嗣昌 1965年(昭和40年) 2代目(現会長) 当真 嗣男が就任 2010年(平成22年) 3代目(代表取締役社長)として当真 一也が就任、現在に至る。

錦屋旗店が制作した市制100周年記念マグカップ 1月4日から販売(デザインは異なります)

Catalog Pocket 「広報なは市民の友」を10言語で読むことができます。

カタポケ iPhone / Android 無料 Free App

市が実施する事業やイベント、防災情報などの情報を発信しています。右記QRコードからそれぞれご覧いただけます。

Facebook LINE Instagram Twitter マチイロ

【特集】丑年のみなさんに今年の抱負を聞きました 1~3

島袋常栄さん 現代の名工に認定/続けよう!みんなを守る感染対策。... 4

令和2年度市営住宅入居者募集 5

OCRを活用した異動受付支援システムを導入します 那覇市立認定こども園保育教諭・ヘルパー募集! /リメンバー那覇 ... 6

副市長退任のご挨拶/「龍柱会議」LINEスタンプ発売中 7

文化・エンターテインメント施設継続支援金事業補助金 償却資産の申告/子どもの居場所 ボランティア養成講座 情報パック 8~10